

### ごり押しはダメ！新給食センター

新政クラブ 秋久憲司



**質問**↓PTAから、「大型給食センター反対」の要望が二千三百四十三人の署名をつけて出された。この動きに教育委員会は「市が進める方針に反

対するPTAに協力しないよう」とのメールを各校長に送った。PTAは冷静に活動しており、「反対するからダメ」とするのは「表現の自由」の著しい侵害、人権問題ではないか。

**答弁**↓今回の署名を学校から子どもを通じて家庭配布するのはふさわしくない。表現の自由や人権問題に係わることにについては慎重に対応する。

**質問**↓PTAや関係者には多くの不安の声がある。センターの建設をこり押しはしないでいただきたい。

**答弁**↓今まで強引な手法をとってきた事実があるが、今後は強引な手法はとらない。

### 地域ブランドについての考え方は

津山新星会議 竹内邦彦



**質問**↓津山の地域ブランドの一つである「つやま自然のふしぎ館」を市としてどのように考えるのか。

**答弁**↓収蔵物は大変貴重な資料として、また、観光資源としても高い価値を有しており、未来の津山の子供達に届けたい大切な財産として認識している。

**質問**↓津山市が管理する橋梁は千三百五十四橋であり、そのうち延長十五m以上は二百十四橋ある。早急に修繕の必要な橋梁はいくつあるのか。そして、どう対応されるのか。

**答弁**↓現時点で修繕の必要な橋梁は二百十四橋中、四％程度であり、予防修繕は計画的に実施できるよう取り組んでいく。

### 市民生活の環境整備について尋ねる

津山誠心会議 改革クラブ 田口慎一郎



**質問**↓子ども達への安全教育、指導の現状と今後の対応は。

**答弁**↓小学校全校で、子ども達自身が犯罪の危険を予測し、危険を回避する

能力の育成を目指す「地域安全マップ」作成の取り組みに重点をおき進めている。今後関係機関と連携のもと、地域の育成関係者にも参加していただき、指導や見守りにも役立ててもらえるよう進めていく。

**質問**↓犯罪被害者等支援条例の相談窓口とその人材、支援の仕組みは。

**答弁**↓総合相談窓口を設置し、被害者の心情に配慮して、ワンストップ対応とする体制を整備する。また、他部局機関との連携を密にし、普段から専門知識の向上に努める。

**質問**↓地域懇談会で市民要望の対応は。

**答弁**↓全庁的議論を通じ施策に反映させ、事務事業の改善にもつなげたい。

### 財政危機でも議員報酬は聖域か

津山誠心会議 改革クラブ 山田 誠



**質問**↓まず身を切るべき議員報酬の削減について、考え方は。

**答弁**↓議会活性化調査特別委員会で議員

報酬が議論されているので、動向を見守りたい。

**質問**↓官民格差の現状について、市長はどのように把握しているのか。

**答弁**↓職員給与の官民格差については、国の動向や他都市の状況を把握する中で必要な見直しを考えた。

**質問**↓日本原自衛隊基地反対闘争のリーダーとして参加していたが、今の考えは。

**答弁**↓もうそんなくだらん質問せんようにして下さい。